



ちゅうりっぴー だより

2021. 5. 1

入園して1ヶ月が過ぎました。おうちの人から離れて初めての集団生活の中、泣き声が少しずつ笑顔にかわってきている姿があります。まだまだドキドキする気持ちもありますが、「なにがあるのかなあ」と座敷、フローリング等部屋の中をずり這い・ハイハイや伝い歩きをしながら自分の手や目で確認し、いろいろ探索して楽しんでいきたいですね！

先月は体調を崩している子も多く、なかなか全員揃うことが難しかったですが、日々の体調にも気をつけていきながら過ごせていけたらと思います。



— (ハイハイランド) —

り這い・はいはいやつかまり立ち、伝い歩きをしながらお部屋の中を探索している子ども達。遊んでいる中の1つに「ハイハイランド」というものがあり座敷や午睡室などに置いています。形が組みかえられるのですが今は階段、斜面の部分を組み合わせています。「どっちからのぼろうかな」と途中まで行って止まったり、頑張っってハイハイをしてのぼろうとする子もいます。どんどん遊びに誘っていき自分の体を支えられる腕と足の裏、指を使っての体づくりをしていこうと思います。

— (いないないばあ〜!!) —

子どもたちはお顔が見えたり、隠れたりする「いないないばあ〜」のあそびが大好きです。ちょっとした時に「バア〜」と声をかけると一瞬にその声に反応して目と目を合わせてくれます。

調乳室前のとんねるによく入りにいく子どもたち。反対側から「バア〜」と声をかけたり顔をのぞかせたりすると「あっ!」と反応してくれていますよ。他にも大きなタオルや布を使って「いないないばあ〜」あそびをしていきたいです!

「お散歩にでかけよう」



お天気の良い日には散歩車、バギーに乗ってお散歩に行っています。最初、散歩車に乗った時は「これはなに?」と慣れない乗り物に不思議そうな表情をしていました。動き始めるとさっきまで泣いていた子も泣き止んでしっかり手すりを持って周りをキョロキョロ。バギーに乗っている子も風を感じて気持ち良さそうです。これからもいろいろなところに出かけていけたらと思います。

<たまごのなかから…>

イースター礼拝の時から読み始めている絵本。たまごからどんな動物たちがでてくるのかな。

(おいしいね)

「食べる」ことは生きるために欠かせない存在ですよね。0歳児にとって初めてミルク以外のものを口にするのが離乳食です。色々な食材と出会い、おいしく食べることで味覚が発達していきます。段階によって硬さを調節しながらしっかりと噛むこと、また自分の手で持って食べることもしていき食事への意欲を育てていきたいです。



神沢 としこ 文
柳生 げんいちろう 絵
福音館書店